

★手話 令和、平成、昭和、大正、明治の表現



令和

【令和】

右手の指先を上にして5指をすぼめて胸の脇に置いたら、前にスッと出しながら指先をフワッと開きます。花のつぼみがゆるやかに開く様子を表しているそうです。



平成

【平成】

手を開いて手の甲は上にし、指先を相手側に向けたら、右手を水平に左から右へ動かします。穏やかな平和のイメージを表現しているそうです。



昭和・モダン

【昭和・モダン】

伸ばした人差し指と親指の2指の指先を襟首にあてます。首によって動かす表現もどちらもあります。襟のカラーを表現しているそうです。



大正

【大正】

右手の人差し指と親指の2指を少し離して、口の右上に構えたら、鼻の下に沿って右へ跳ね上げながら指先をくっつけます。立派な(大正天皇の)口ひげを表現しています。



明治・水戸

【明治・水戸】

すぼめて丸くした右手を顎の下から握りながら下におろします。顎ひげを示す表現です(∇)